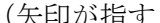
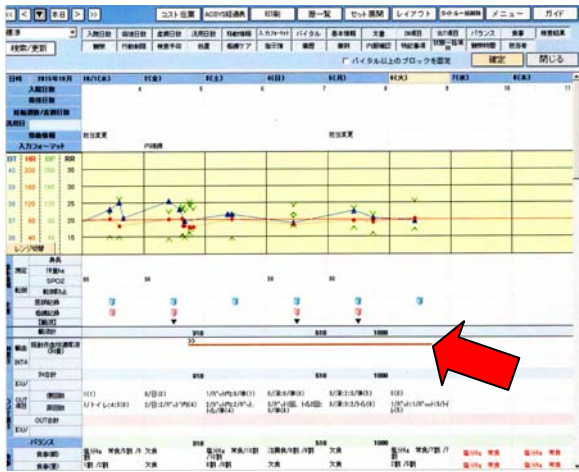


輸血部ニュース

15-vol.1 2015年10月13日
 広島大学病院 輸血部 発行：藤井 輝久
 編集：齊藤 誠司
 輸血部内線：5582, 6227
 PHS:2894, 2389

輸血実施の際に御注意下さい！

1. 輸血終了時の電子カルテ記載において、患者の状態を確認しても経過表で「終了」が入力されていないと輸血がずっと続行している（矢印が指す  のように継続している）ことになってしまいます。

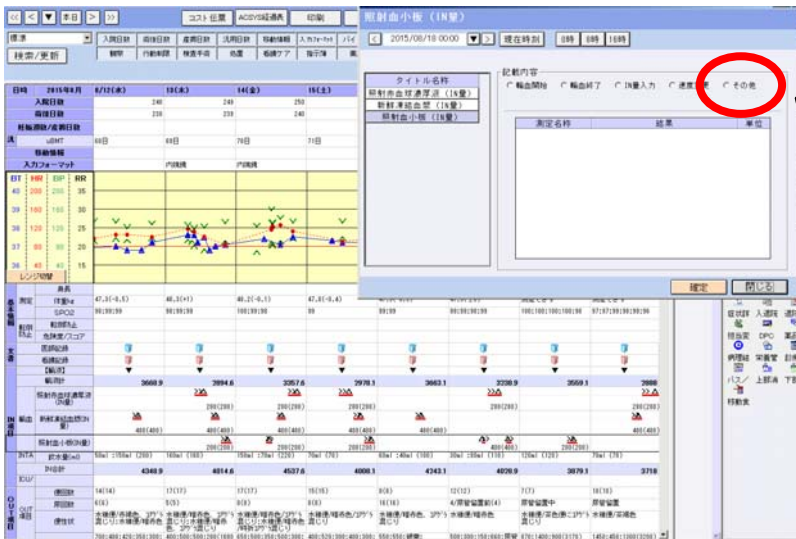


・輸血観察記録を入力する際に必ず「終了」を入力して下さい。

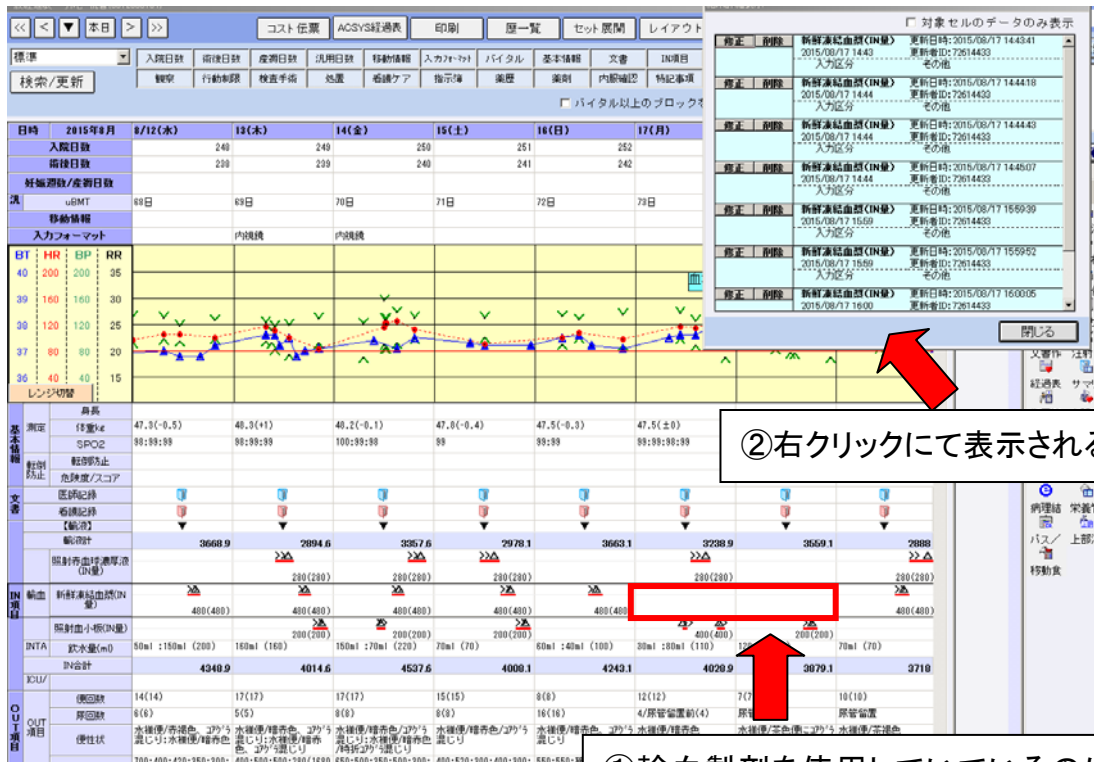
・外来で輸血を開始し入院となった場合、アクセスを使用している部署(救命センター、ICU、SICU、HCU)から基準階へ輸血を継続しながら転棟した場合、「終了」を入力し忘れるケースが見られますので御注意下さい。

2. 輸血実施の画面に「その他」の選択がありますが選択しないで下さい。

・「血漿交換」で FFP を使用した際に「その他」で入力してしまったケースがありました。



記載内容では「その他」を選んではいけません



- ・ ①この場合、FFPを使用しているのに一般経過表には反映されていません。
- ・ ②空白箇所を右クリックすると表示されます。
- ・ 輸血実施のコストも認識され、輸血部の搬出台帳にも実施と出ますが、経過表では「見えない」ことから、血液透析室の看護師は観察記録を行えていないことに気が付きませんでした。
- ・ 輸血実施において「その他」を選択する必要はありませんので御注意下さい。

3. アクシスを使用して輸血実施を行う場合に、ホスト電子カルテ(HUMIND)を立ち上げないまま実施してしまうと電子カルテに反映されません。

- ・ アクシスによる輸血実施の方法はHUMINDとは異なります。
- ・ アクシスのマニュアルに輸血実施の部分を追加しましたので今一度ご確認下さい。



この記事に関するお問い合わせは
輸血部内線 5582, 6227 まで